

び ソ ヨ ノ リ ひ

自らを由とする
ひとたちへ贈る
極私的な旅の記



目次

旅を始める前に スペシャルインタビュー
旅する写真家・吉村和敏さん

ソノひびヨリ 岐阜県『下呂温泉にシャボン玉が飛んだ』

特集 祭り祀られ奉ります 「大阪天満宮 天神祭・本宮」

ソノひびヨリ 札幌・小樽『涼しいはずの北海道、三〇度越えの晩夏』

モフモフ推し歩き 第三回 アフリカ象のバトラ 香川県

世界拳闘紀行 第三回 ロシア

おれがむらただ 八献目から一三献目

ソノひびヨリ 徳島県『歩くにゃそんそん徳島市』

やいま道行 2009

「写して候・寄って候」天皇御陵踏破の旅 一五代〜二六代御陵

汝に神が与えし一瞬 ニュージールランド クライストチャーチ大聖堂

本の方舟 第三回 原田マハ著 「あの絵」のまえで」

ソノひびヨリ 2021年 第参号 <秋期>

発行元 たびたびまたたびプロジェクト
〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目18-27
Tel.06-6351-3474 Fax.06-6351-9364
発行日 2021年1月5日(季刊)

企画 たびたびまたたびプロジェクト編集委員会
制作 株式会社アートグローブバルファン

WEB <https://sonohibiyori.net/>
<https://www.instagram.com/sonohibiyori>
<https://twitter.com/sonohibiyori>



旅を始める前に

第三回 スペシャルインタビュー企画

旅する写真家

吉村和敏さん

令和三年四月二十六日、友人「写真家・吉村和敏」との一泊二日の旅は、雨振る南海電鉄・和歌山港駅前から始まった。

この旅が急遽決まったのは数週間前、コロナ禍での近況メールのやり取りの中で「和歌山に行ったことがないな」「じゃあ、来る？」と軽い会話の中で決まり実現した。

折角なので、旅の途中の話しを『ソノひびヨリ』の巻頭インタビューとしての掲載も、心良く受けてくれた。

ご存知の方も多いかも知れないが、彼のプロフィールを簡単に紹介しておこう。

彼のメインフィールドは「海外のカントリーサイド」をテーマとして、多くの写真集を毎年数冊出版している。でも、このコロナ禍の現状では海外渡航・撮影ができない状況が続いている、彼は前々から温めていた「国内をテーマ」にした撮影をスタートしていた。その「テーマ」は香川県の庵治石。庵治石とは香川県高松市東部の庵治町・牟礼町でのみ産出される高級石材あの彫刻家イサム・ノグチも庵治石の素晴らしさに魅了された一人。それに目を着けた「写真家・吉村和敏」はさすがだ。

風景写真家のイメージが強い彼だがそんなことはなく、幅広いテーマの作風でまた違う彼の一面を見せてくれる写真集が楽しみだ。

そんなことを思いながら、庵治石の撮影・取材を終えた彼と（香川から徳島へ移動、南海フェリー和歌山港着）朝一〇時に和歌山港駅前に合流した。彼の愛車マツダCX5に乗車して、目的地に向かう道中からインタビュー（笑）を始めた。

本日の旅のルート

和歌山港 ↓ 日本の棚田百選・あらぎ島（有田町）
↓ 蔵王橋（有田町） ↓ 南紀白浜

プロフィール（オフィシャル・ホームページより抜粋）
一九六七年、長野県松本市で生まれる。高校卒業後、東京の印刷会社で働く。退社後、1年間のカナダ暮らしをきっかけに写真家としてデビューする。以後、東京を拠点に世界各国、国内各地を巡る旅を続けながら、意欲的な撮影活動を行っている。自ら決めたテーマを長い年月、丹念に取材し、作品集として発表する。

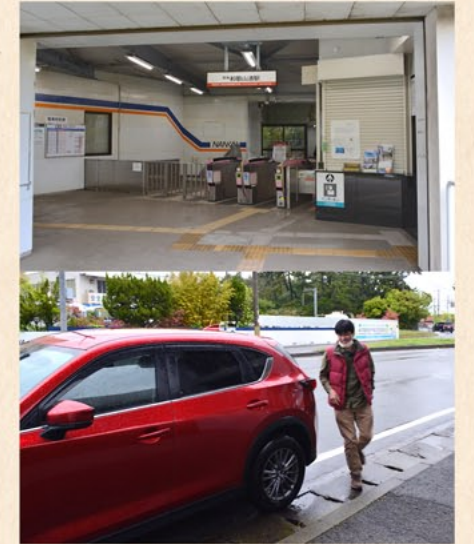
二〇〇三年カナダメデア賞大賞受賞
二〇〇七年日本写真協会賞・新人賞受賞
二〇一五年東川賞特別作家賞受賞

作品集（抜粋）

- 二〇〇〇年『プリン・エドワード島』（講談社）
- 二〇〇二年『光ふる郷』（幻冬舎）
- 二〇〇四年『あさ朝』『ゆう夕』（アリス館）
- 二〇〇六年『これない風景』（光文社）
- 二〇〇六年『林檎の里の物語』（主婦と生活社）
- 二〇〇七年『BLUE MOMENT』（小学館）
- 二〇〇九年『フランスの美しい村 全踏破の旅』（講談社）
- 二〇一一年『Shinshu』（信濃毎日新聞社）
- 二〇一二年『RESPECT』（丸善出版）
- 二〇一五年『イタリアの最も美しい村 全踏破の旅』（講談社）
- 二〇一六年『五島列島上五島』（丸善出版）
- 二〇一六年『ベルギーの最も美しい村 全踏破の旅』（講談社）
- 二〇一七年『MORNING LIGHT』（小学館）
- 二〇一九年『Du CANADA』（日経ナショナルジオグラフィック社）
- 二〇二〇年『スペインの最も美しい村 全踏破の旅』（講談社）
- 二〇二〇年『CAROUSEL EL DORADO』（丸善出版）



和歌山県有田川町「あらぎ島」で土砂降りの中、ユーチューバー化する吉村氏。何度もテイクをこなしている、納得がいかないのか(笑)。



強い雨の中、南海「和歌山港駅」前で落ち合う

編集 久しぶり、リアルで会うのは一年ぶりだね、去年、コロナが蔓延する前の大阪・富士フィルムフォトサロンでの個展依頼。メールでは頻繁にやり取りしてるから、久しぶりって感じないね(笑)。本日はいろいろと他で話さないようなことを訊くからね、よろしく。

吉村 あの時は、ほんとにギリギリで個展を開催でき助かりましたよ(苦笑)。あれ、一週間遅ければアウトだったから。今日は時間がいっぱいあるから、ゆっくりと何でも訊いてください。

編集 『ソノひびヨリ』の巻頭エッセイは「旅」をテーマに書いているんだ、まずはそのことから訊いていくね。吉村くんにとって「旅」を意識したのっていつからかな？

吉村 高校(長野県)のころ写真部だったので、近くの山々(高ボッチなど)に日帰りで、よく撮影に行っていたけど「旅」の意識はなかったかな。ただ、高校三年の夏に列車の周遊券を買って、北海道に一人で行って列車でグルグル廻って、車中泊したのが「旅」かな・・・うん、それが最初の旅だね。(自身が納得するように語る)

編集 吉村少年は、その時ってどんな風に感じた？その後に影響あった？

吉村 その時は、あまり深く考えていなかったけど、後々考えれば「一人旅」することが好きになった切っ掛けがこの旅からだろうね。

編集 高校生の貧乏(列車)旅に親御さんもよくOKしてくれたね。やはり、お父さんが国鉄マンだったから(笑)。

余談・彼に写真の切っ掛けを与えてたのもお父上で、最初のカメラ「オリンパスOM110」を買って貰った、今も大切にしている。

吉村 そうかも(笑)。でも、あのころクラスの中で一人二人は、自転車日本一周を目指す奴がいたから違和感はなかったんじゃないかな。僕なんか列車だから甘かった方じゃないかな。

編集 そうなんだ、今の君を見ているともっと「ガシ！ガシ！」旅するイメージなんだけど(笑)。

吉村 イメージって怖いな(笑)。

編集 次に大きな旅に(勝手に)感じるのは、高校を卒業し上京する時なんだけど。

吉村 上京もそんなに、異世界に行くとか冒険とかじゃなかった。ただ、就職で感じだよ。

編集 淡泊だね、インタビュにならないよ(笑)。就職してバイクも買ったでしょ、バイクで旅とかしなかったの？

吉村 バイクで旅はしなかったな、長野に帰るための足かな、好きな時に動ける利便性が高い足だね。仕事だって、ずっと「辞めたい、辞めたい」って思ってたの？

余談・後に行ったインドはまったく怖くなくて(笑)、ハマったらしい。写真集『モーニングライト』などで作品を数点発表している。

すぐに、渋谷の格安チケットショップでカナダ・バンクーバー行き片道航空券を買った(笑)、当時一三万くらいだったかな。

それでバンクーバーに着いたら、大陸横断をするための足(笑)、中古車を買っちゃった。二八〇〇カナドル(当時二八万円)で。

編集 また、足を手に入れたんだ。それで、どんなルートで大陸横断を目指した？

吉村 まず、バンクーバーからカムループスへ移動したんだ(車で約三五四キロ、約四時間)。

当時、テレビドラマ「ライスカレ」で観たロケ地・カムループスを訪れてみたかったんだ。見たかったというより、訪れないといけないと思っていた(笑)。

ラック・ルージュンというロケで使った小屋を、若い頃はミイハーだったんだ(笑)。それを見てから、カナディアンロッキーに向かった。

編集 カナディアンロッキーにはどれくらい滞在した？

吉村 カナディアンロッキー・バンフ(最大の街)に一〇日間くらいいた、人気テレビ番組でも取り上げられ世界を一周していた冒険家の方とレイクルーズで出会って仲良くなって、自転車だった彼と一緒にユースに泊まったり、僕の車でジャスパー国立公園に行ったりした。

そこで彼とは別れ、僕は一旦、バンフに戻って、エドモントンに行ったりカナディアンロッキーをウロウロしていた。

その間はユースと現地で買ったテントでキャンプ生活だった。それが楽しくて楽しくて、結局大陸横断の旅もユースとキャンプで過ごした。

めたい」と思っていたんだもん。でも、業務自体は楽しかったし、今考えると本造りの役に立っていると思う。それで、仕事を二年で辞めちゃった。

編集 どうして辞めちゃったの？

吉村 お金が貯まったから！(喰い気味に語る彼) 百万円以上(笑)。

編集 二年で百万円はすごいよね！ そのお金の使い道は？

吉村 カナダに行く費用と向こうでの生活費。カナダに行くに決めた時に、バイクもすぐ売っちゃった(笑)。

編集 それで、カナダの旅が始まるんだ。

吉村 カナダは旅というよりも、とにかく「カメラマン」になった想い、それだけだった。

編集 でもそれって、今から考えれば「カメラマン」になるための旅立ちだね。だって、「写真家・吉村和敏」が生まれる瞬間だもの。

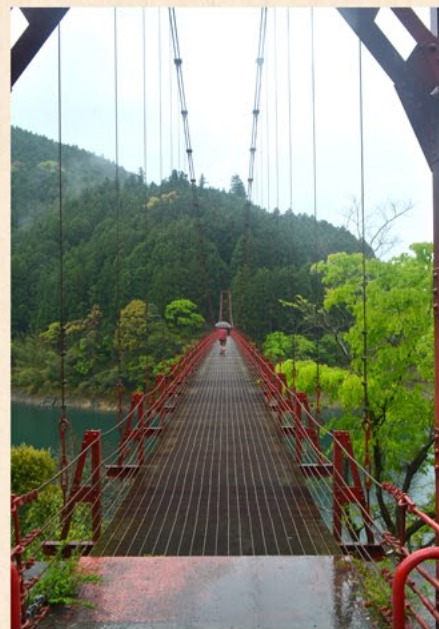
吉村 うん、そりゃそうか。そう、言われたら確かに「旅」だ。

編集 どうして、カナダだったの？ ワーホリが取り易かったの？

吉村 それもあったけど、実はインドも選択肢の一つだったんだ。でも、インド怖くて(笑)。それで、山と森と湖の国で安心なイメージだったカナダにしたんだ、ふるさと信州にも似ているし。



あらぎ島から近くの「蔵王橋」でも同じだ、小雨になったと言えど不安定な吊り橋を、何度も「行って来い」姿は一度みなさまにお見せしたい(笑)。



編集 大陸横断の道中で思い出に残っていることってある？

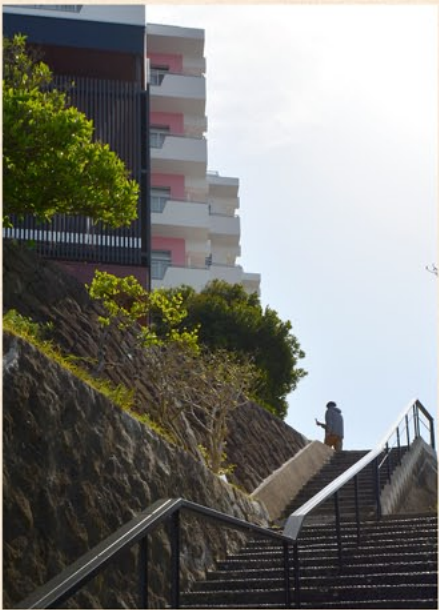
吉村 カナディアンロッキーから五大湖までの道中（約三二〇〇キロ）は移動だけで疲れてしまっ
て、写真も撮らなかつた、サスカチュワン州な
んで田園風景ばかりで全てフラットな地形なの
で興味を失って（笑）。

編集 僕なんか飛行機の窓から見た、サスカチュワン
州はいつてみたいと思っただけだね。

吉村 でも、道中のユースでの出逢いは面白かった、移
動は苦しいけど。色んな日本人と出会えたし、そ
の話は面白かった。一〇年も世界を廻ってい
る日本人とか（笑）、あの頃は（約三五年前）そ
んなバックパッカーが多かった。

それで五大湖のエリー湖までなんとか移動して、
夜中に着いて「お腹が減って減って」ご飯を炊
きたんだけど水が無くて、どうしようもなく
湖の水を使った（大笑）。エリー湖の水でご
飯を炊いたことが五大湖の思い出に残っている。

編集 若い頃の話だね（笑）、お腹を壊さなくてよ
かったね。五大湖に着いて、大都市でいえばト
ロントだね。トロントでは？



お世話になる宿に着いても、ユーチューバーだ

吉村 トロントはなんとなく怖かったので（彼の主観
です）スルーして、ナイアガラで「泊したのか
な（笑）。

編集 でした！ また、怖いだ（笑）。

吉村 次の日には大都市モントリオールを飛ばして、ケ
ベックシティに入った（トロントからケベック
シティまで約八〇〇キロ）。大都市でもケベック
シティは素敵な街で怖くなかつたので一泊した
よ（笑）。

それから、一気に大西洋を目指しひたすら東に
向い、着いたのがニューブランズウィック州の
プリンスエドワード島行きフェリー乗り場（
ケベックシティから約九六〇キロ）。
その風景を見た時に、凄く感動したんだ。
なんか、今まで見てきたカナダとは違うと。
その時に最大級のトキメキがあった！

編集 それは何か分かる気がする。

大西洋地域は僕たちが知っている、カナダの山
・森・湖のイメージじゃないもんね。

吉村 次の日のフェリーを待つために、オートキャン
プ場で一泊したんだ、今でも忘れられないのが、
二日前に炊いたご飯が残っていたので、それで



部屋に着き一息。ゲストリビングMuの一室で



日が差せば浜に出て、またユーチューバー



「ああ、つかれた」そりゃさうだろう。

編集 それって、日本が恋しかったんじゃないの（笑）。

吉村 ない、ない（笑）。お金が無くなるまで居たい
と思ったもん。テーマの「旅」というなら、こ
の瞬間は「旅」をしている感じの充実感があっ
たね。

編集 そして、帰国するんだよね。ここから「写真家・
吉村和敏」のスタートだ。帰ってきて、何があ
ってもあったの？ プロとしての足場造り。

吉村 全然、あてがなかつた（笑）！ 出版社に電話
して、アポが取れたら、猛然と売り込みました。
それで運良く、「赤毛のアン」がらみの出版が
できた。

編集 帰国して、トントン拍子だね。

吉村 そんなことないよ、帰国してお金がなくてカナ
ダに持っていった、撮影機材を売ったもの。今
から考えればもったいないことしたな・・・と
思う。

今から考えればいい時代だった、色んな写真集
の奥付けに掲載している、出版社の電話番号に
連絡して「写真を見て欲しい」と言えば、その
ころはだいたいOKだった。

編集 そのころの編集者は常に新しいテーマを探して
いたから。

吉村 そうこうしてる間に「吉村という奴はプリンス
エドワード島で暮らして、その写真を沢山持
ってる」てことが、業界内に広がっていつて集
英社から仕事きたりした。それで、うまく波
に乗れた感じかな。

編集 それと、時代はバブルが終わっていたけど、み

「玉子掛けご飯」を食べたらお腹を壊しちゃった
こと（笑）。

編集 バカだね・・・（笑）。

吉村 でね、その日が大雨で、その上、お腹が痛いま
まフェリーの乗船して「プリンスエドワード島」
を目指したの。

着いた日は、一日中雨だった。風景なんて何も
見えないくらい。
次の日に目が覚めて外にでたら、快晴で景色を
見たらさらにときめいた！！

編集 そのトキメキが処女作に繋がるんだね。

吉村 気に入っちゃって、結局、プリンスエドワード
島に旅が終わるまでいたよ。ユースで泊まって

編集 当時の値段で一泊の料金は？

吉村 八カナダドル（日本円八〇〇円）。
安かつたんですよ。ユースで泊まっていたら、毎
日毎日、違う旅行者と会った。大陸横断をして
いる日本人とかが、彼らの話しがとっても面白
くて、話しているのが楽しかったのが一番の思
い出かも。

つたよ（笑）。で、まる一年いて仕事が無くて
帰ってきた。

編集 永住権をとるために他の方法はなかつたの？

吉村 ツアー会社に就職すれば取れたんだけど、写真
を捨てられなかつた。
その時の仲間や先輩たちに「カズくん、日本に
帰ったら」とみんなに言われていて、それで帰
つたんですよ。

編集 そんな挫折があつたんだね、知らなかつたよ。

吉村 帰国して、東京でアパート借りて、カナダの写
真もあるていど売れたけど、なぜか閑々として
過ごしていたね。

それでね、二七歳の時に始めてヨーロッパ・北
欧に旅に出たの、ノルウェーに。

編集 それも仕事で？

吉村 あるツアー会社がポジフィルムを無くしてつて
困っていて、
「吉村さん、旅行がてら北欧にいかない」て言
われて、
「それでいいですよ」て感じて行つたの。

編集 そこから、ヨーロッパに繋がっていくんだ。

吉村 それで、ヨーロッパに興味をわき、次にヨーロ
ッパへ行ったのが三三から三三歳くらいかな。
ドイツ、オーストリア、フランス、イタリアを
廻つたの、その時に「フランスの最も美しい村」
を見つけたの。

このヨーロッパ旅行は完全にオフで行っていて、
ここではただ風景を撮ってもダメだなんて思って
廻っていた。

編集 へえ、その時に既に「美しい村」の認定があったんだ、今から二〇年ほど前に？

吉村 確か、一九八四年くらいには認定している、古くからしているよ。

でも、日本人は誰も知らなかったから、これは「テーマ」になる！と思った。それで、三五歳から四半年をかけて撮り続けて（当時、一五〇村）本にしたんだ。

編集 その本が「フランスの美しい村・全踏破の旅」だね、よいしょなしに（笑、いい本だよ。あの本で、旅行会社のフランスツアーコンテンツが広がった。

そうして今も「美しい村」シリーズが続いている。イタリア、ベルギー、スペインと次の「美しい村」シリーズのプロジェクトは進んでいるの？

吉村 スイス。すでに「美しい村」の会長とやり取りが終わっていて、でもコロナで行けないから、

来年から撮影がスタートできればいいんだけど。その次も決めているんだ（笑）、ポルトガル。そしてレバノン。その後は可能ならばロシア、中国（笑）。

編集 おじさんは、くじけないね（笑）！日本は？

吉村 ……（変な沈黙後）色々と一番難しいかも…。（二人大笑）

編集 じゃあ、こんなのは「写真家・吉村和敏が選ぶ、日本の美しい村」というのは。僕から見たら、君が一番適任者だけだね（笑）。

吉村 日本って世界に比べると、「単体の美しさ」は



文中にも出て来る美しい村シリーズの記念すべき一作目「フランスの美しい村」全踏破の旅



リアル店舗としてはクローズした清里のギャラリー。でも、今でも現地で作品は買えます。

あるんだけど、風景として括った時の難しさがある。

ヨーロッパの村にはまとまった美しさ（集合体で）がある。それに比べ、現在の日本にはそれが少なくなったのかな。きっと昔は白川郷のように、どこも美しかったはずなのに…。

編集 この話しを掘り下げたら、深みに入りそうだから（笑）、話しを締めよう。

吉村 くんにとって今現在の「旅」てなに？

吉村 「旅」って人生を決める切っ掛けであって「本当何か作り出したとか」、いいものを作り出すためには、その場所に魂を売ることなんだ。判りやすくいえば「住む」、住まなくちゃいけない。

例えば、僕が清里でいいものを提供していいこうと思えば、清里に住まなくちゃダメなんだよね。僕のように通いじゃダメなんだ。それをどこに自分の魂を売るかを見つけるのが「旅」だと思っ優れたものを作るということは「人との繋がりが大切なんです、コミュニティみたいなもの

との心の交流が、それが出来ない。ちよくちよく行っている。一生暮らさなくてはダメかな。だから、「魂の売り場所を探している旅」かな。今、僕自身が結局弱いと思うのは、まだ「旅人」だからなんだよね。

編集 五〇歳越えて、まだ悩みもかくことはないことだよ（笑）。まだ、しばらくは「旅」が続きそうだね。

吉村 面白い試みだと思う、色んな角度からのそれぞれの「旅」があつて。

それぞれの、好きなこと突き詰めて、それを継続していけばいい。悩み考えながらね（笑）。

編集 今回は長い長い時間「ありがとうございます」、さあYouTube撮影手伝うよ（笑）。余談 彼はユーチューバーを目指し、吉村和敏チャンネルを運営しているのでご覧頂ければ幸いです。



朝起きて、またYouTube素材を撮影してから、次の目的地・三重県の津市まで向かう吉村氏。やはり、旅人だ！ がんばれ「旅する写真家」。後日談・昼前に南紀白浜を出発したが、津市に着いたのが夕方18時前だったそうだ。「紀伊半島を舐めてました」吉村談（笑）。



ゲストリビングMuのサイン前で記念撮影「ソノひびヨリ」を非常に気に入ってくれた。表紙の色合いや、中面の設え、そしてそれぞれの記事をお世辞でも嬉しいよ、同人たちの励みになります。本当にありがとう！ 友よ。



ソノビヨリ

Genje-ro - Gen Onsen

2013
July 26-28 day

第七話 岐阜県 下呂温泉にシャボン玉が飛んだ

あれから一年、あるニュースを思い出した。令和二年七月コロナ禍の中、七月八日下呂市で大雨特別警報が発表され、昼には飛騨川が決壊し、下呂の温泉町は甚大な被害を受けた。去年、ニュース映像を見ながら、あの水清らかな飛騨川を思い出す。観光業にとっては、コロナとの二重苦だ・・・なんとか復興して欲しいと。災害から一年、今回の旅の話は下呂温泉にする。旅の始まりは、いつもの気まぐれからだ。東京に仕事の打ち合わせ、その後、東京栄転となった某国営放送局の友人と合流。彼、青木（やいま道行に登場している）と食事をして彼の部屋に泊った、平日なのに朝まで呑む暴挙に走った（いい歳なのにバカ達だ）。酒は残ってはいないが、眠く重い体を引きずりつつ、都会の満員電車の洗礼を受け東京駅を目指す。この日は新幹線で名古屋に途中下車、そこで熱田神宮の神宝館を見学する。これも、一応仕事なのだ！ 来週から二週間、とある神社の撮影仕事の参考にするためなのだ。いつも暇で、旅ばかりしてはわけではない。

熱田神宮・神宝館の見学が終わり、再び名古屋駅、三時だ。「さて、どうするか」休みは取っている、このまま大阪に帰

るもよし、何処かに行くのもよしだ。時刻表を見れば良い時間に『飛騨行き特急ワイドビューひだ』を発見。直ぐさま、下呂温泉の観光パンフを掴んで、列車に飛び乗った。目的地、下呂まで一時間四〇分、移動の間に宿を探すことにした。平日とはいえ夏休み中だ、宿が空いているかが心配だが、一本目の電話で難なく予約完了。二日間お世話になることにした、その宿は下呂の高台に建つ『ひだ山荘』。一泊二食付きで五五〇〇円、ありがたや♪ ありがたや♪ 鼻歌まじりで、早くも下呂駅に到着した。本日はホテルに直行して、ゆっくり温泉で大部会の垢を流すことにした。

翌朝は、すばらしい日和の上、すばらしく正しい日本の朝食を頂き、ご機嫌で下呂の町散策スタート。宿（山の中腹だからだ）から坂を下り、飛騨川を目指して行くことにした。途中にメイン通りと思われる商店街に出くわした。なんと、通りには置屋がある！ 夜な夜な町のお座敷を、温泉芸者さんが賑わしているのか。「えっ！」芸妓と書いてある！ 色気ではなく芸を見せているのだな、中々健全でよろしい。などとほざいている間に、飛騨川河川敷に着いた。

河川敷では何やら黒Tシャツを着た、若者達がステージのようなモノを組み立てている。何をしているのかと、スタッフらしき人に聞いたら、「今晚ここで、毎年恒例の花火ミュージカルがあります」と丁寧に教えてくれた。これは、ラッキーだ！ 今晚は缶ビール片手に花火見物でも洒落込むぞ（中年男一人で寂しいが）。そのまま川面添って歩いていると、川漁師が鮎釣りをしている。清流の音と緑の中で、黙々と竿を振るその姿にしばし見とれていた。でも頭に浮かぶことは、美しさと相対して「今夜のおかずは鮎の塩焼きがいいぞ」と、花よりの団子・・・。次に向かったのは「湯のまち雨情公園」、『雨情』といえ



あの童謡作家の野口雨情と関係があるのか？ まあ、とにかく行ってみることにする。そこは温泉街からも程近く、阿多野谷の上流に広がる公園の中央に流れる清流は、下呂の山ふところから流れ出ている。この名称は昭和のはじめ、野口雨情が下呂の地に來遊した際に作った『下呂小唄』にちなんで名付けられた公園だそう。彼の作った童謡『シャボン玉』にはちよつとした思いがある、この地とは関係がない話したが、テレビ草創期から数多くのテレビCMを製作し、国内外の賞を数多く受賞した、天才ディレクター・杉山登志だ。彼はキャリアの絶頂にあった昭和四八年に、誰にも告げず、遺書も残さず自らの命を絶つた。唯一残されていたのは、自死する数時間前に録音されていたカセットテープの肉声。

それは彼が訥々と歌う「シャボン玉」だった。彼が歌う歌詞を聴いていると、いつの間にか涙が流れていたことを覚えている。失礼だが、同じ「ものを造る」者として、何かを生み出すためには、孤独と対峙しなければならぬ。それに打ち勝ち、「日々の告白の様なもの」を作品に作り変える、その作業を繰り返す。それが、創作であり創造だと思っている。ただ一つ、もの作りで破ってはいけない掟があるなら、それは見る人達を絶対に悲しませてはいけないことだろう。

オレは雨情の胸像を前にして、一度、初心に戻りに誓う。一人の人間でもよい、自分が作ったもので笑顔になればよい。まだまだ、屋根は越えていない、もし越えたとしても、壊れずに飛ぶぞ！

「かげかげ ふくな
シャボン玉 とぼそつ」。

下呂の町をゆるやかに流れる清流、美しい飛騨川

歌謡詩人、野口雨情の胸像	飛騨川でアユを釣る川漁師	JR下呂駅特急ひだ
下呂温泉 花火ミュージカル	水道びを愛し心親子達のまち雨情公園	温泉芸妓の置き屋
		高台より下呂の街並

奉ります 祀られ 祭り



2

神霊移御 (しんれいぎよ)
一四時一五分、渡御に先立ち、御神霊を御風罩に移す神事「神霊移御祭」が
終わると渡御の準備は完了となり、境内では催太鼓が動き始める。



1 本宮祭 一三時三〇分、本殿で厳かに本宮祭が斎行される (非公開)。

天神講の獅子舞、
そして傘踊り、
四つ竹、
梵天の多彩な
パフォーマンス続く。

大阪 天満宮 本宮

大阪天神祭は、祭神の菅原道真公の命日にちなみ毎年七月二四日二五日に行われる、日本三大祭の一つ。また、生國魂神社の生玉夏祭、住吉大社の住吉祭とともに大阪三大夏祭りの一つとして知られる。

この祭の始まりは、大阪天満宮が鎮座した二年後の天曆五年(九五一年)六月一日より始まったとされている。この時の祭事は大川より神鉾を流し、流れ着いた場所に祭場を設け、その祭場で禊払いを行うというものであった。これが鉾流神事の元となり、その祭場に船で奉迎したことが船渡御の起源となっていると伝えられている。

二五日の本宮は昼から始まる「本宮祭」、本殿で御神霊が御風罩(ごほうれん)に移され「陸渡御」が大坂の街を三キロの行列で歩く。夕闇せまる時間には、大川(旧淀川)に多数の船が行き交う船渡御(ふなときぎよ)が行われ、奉納花火が空を飾る。

大川に映る篝火や提灯、花火の風情より「火と水の祭典とも呼ばれ」ている。



3

陸渡御・出発 (りくとぎよれつ) 神様に、氏地の平安をご覽いただくことと氏子達が行列を組んだのが陸渡御の始まり。渡御列は、催太鼓を先頭に猿田彦、神鉾、地車と続く。総勢三千人の大行列が、船渡御の乗船場である天神橋まで約3 kmのコースを歩いていく。第一陣は、猿田彦、采女、稚児、牛曳童児などが連なる。第二陣は総奉行、騎馬、平安時代の貴族の乗り物、御羽車、御神霊を奉安した御風罩が行列をつくる。

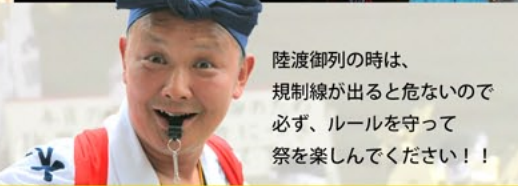




6 奉納花火 (ほうのうはなび)
 一九時三〇分、神様にお供えする天神祭奉納花火が始まる。船渡御の水上パレードとあわせて、大阪市内の夜空に打ち上げられる奉納花火は、天神祭の見どころの一つだ。打上げ花火を中心に約四千〜五千発の花火が奉納される。(花火の数は年ごとに異なります)



5 船渡御・船上祭 (ふなとぎよ・せんじょうさい)
 一七時三〇分、船渡御出発。奉安船(御鳳船・御羽車・鳳神輿・玉神輿)その船上では、荘厳な「船上祭」の神事が行われる。



陸渡御列の時は、規制線が出ると危ないので必ず、ルールを守って祭を楽しんでください!!



4 陸渡御列・出発 (りくとぎよれつ)
 第一陣が大阪市役所に差し掛かるころ、第三陣の鳳神輿、玉神輿が最後に宮を出発する。中之島公会堂前にて二つの神輿が練り回る、ここは見所だ!!



7 宮入開始 還御祭 (かんぎょさい) 二一時、催太鼓を先頭に陸へ揚がり大阪天満宮まで宮入に向かう。これに続き、下船した渡御列は名残惜しみながら宮入していく。御鳳船の宮入で御神霊が御戻りになると、最後の神事「還御祭」が執り行われる。本殿で斎行される、御神霊を御鳳船から本殿へ御還しする神事「還御祭」が終わると祭りは収束へと向かっていく。「玉神輿当屋入り」をもって渡御式は完了となり、賑やかな境内も日付が変わる頃になってようやくいつもの静けさが戻ってくる。最後は、鳳神輿と玉神輿の兄弟神輿で大阪打で締める。



御列のトリを飾る、鳳神輿と玉神輿の統括責任者のお二人。子供の頃から大阪天神祭に参加している、生粋のまつり者です。なんと、お二人は小学校からの同級生で、今も仲の良い友達なのです! 祭の絆強し!!



祭り
 祀られ
 奉ります

ソノビヨリ

第八話 涼しいはずの北海道
三〇度越えの晩夏

Hokkaido where summer is the end

2012

Aug. 26-30 day

この旅は急遽決まった、都会の熱さにほどほど嫌気がさしていたので、喜んで北海道に飛んだのだ。なぜ急遽かといえば、仕事で予定していたスタッフが急遽キャンセルになり、代役としての参加となったのだ。なじみのないスタッフ達だけど、淡々と消化している仕事は以外に楽チン。夜は夜で別行動、ある意味気楽な時間を過ごしていた。二泊三日の行程も最終日、午前の仕事を終えれば新千歳空港から帰阪する予定。集合時間より少し早めにロビーに降りた、それは「二泊の延泊」が可能かを確認するためにだ。「なぜ」といわれれば、八月後半の北海道の「ひより」が最高だったから。

仕事を終えてスタッフと別れ、地下鉄東豊線北一三条東駅から福住駅を目指す。ちなみに二九年ぶりの来道で、そのときは友人の親戚が道東で経営する牧場でお世話になった。道東へは函館から汽車を乗り継ぎ、学生定番のピンボー旅行、「青春一八きつぷ」を使って(笑)道東へ向かった。その時に流行したキャッチフレーズが『でっかいど、北海道』だった、一つ一つの地域が広大なので、他のエリアに行くのが学生にとって至難の業だったことを思い出す。

なので、道東以外は何処にも行っていないに等しい。そんな

わけで「道央の定番観光に行っていない」「じゃ、行ってみよう」と、札幌市福住にあるベタベタ観光地「羊ヶ丘展望台」に向うのだ。

福住駅を降りて歩くと、まず目に入るのが日本ハムファイターズの本拠地「札幌ドーム」、そこから坂を上ると『少年よ大志を抱け』で有名なクレーク像がある羊ヶ丘展望台に着く。もともとは、農業試験場の一部が羊ヶ丘展望台の始まりだそう。市内を一望できる景色にコスモスが色を添えた画、まずまずの風景だ。フアインダーを覗いていると、腰元に違和感を感じる。なんと後に羊！ポケットに入れていた観光マップを、むしゃむしゃ食べているではないか・・・(どうも、入ってはいけないうエリアで撮影していた・すみません)。「てめえ、どうしてくれるんだよ」と、怒り目で無表情な羊の四角い瞳を見たら、ヤツはゲップを吐いて次の獲物を求め立ち去って行く。呆然と立ち尽くしオレもここを後にすることにした。

気をとり直して、再度、地下鉄で札幌市街地を目指す。札幌市内に多く残る明治の建造物を見に行くことにする、その一つは日本三大陸急スボットの時計台、うん／＼やはり残念だ。次は明治中期に建てられた重要文化財・旧県庁に向かう、アメリカカ風ネオバロック様式の佇まいは、大阪の中の島公会堂にも負けず劣らずの印象。そんなこんなで、既に五時過ぎ、腹も空いたので狸小路(居酒屋放浪)を目指しこの日は終りにする。

二日目は小樽へ向かった、札幌駅からJR函館本線・小樽行に乗り五〇分の汽車旅を楽しむ。小樽に近づく石狩湾が車窓に広がる、おぉ！いい風景だ、これを求めていたのだよ。さすがは石原裕次郎が愛した街だね、小樽の街に期待を寄せて駅に降りた。

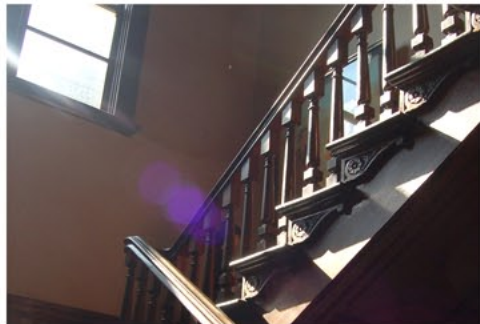
ホームには昭和の香りと共にゆーちゃんの等身大パネルが待っていた、「何処にいくんだい?」「三角市場で海鮮丼を」とパカの一人芝居が始まる。駅舎を出て真つすぐに三角市場へと向



かう、これが拍子抜け二〇メートルもない市場で完全に観光化している・・・市場内に何件かある丼屋を物色して、ミニ丼がある店を選んだのだ、味はさすが旨い！何ととってもホッキ貝とイカは新鮮こりこり、その後はとろ／＼溶け口の中にほのかな甘さを感じさせる逸品「よしよし」これで遅めの朝食で小腹を見たし小樽観光へ出発。

ここにも明治の建造物が多く残っている、それらを中心に巡ってみた。しかし、暑い！涼を求めて北海道に来たのに、この日の気温が三〇度越え・・・汗を拭きつつ「旧岩永時計店」「三井銀行」「運河アラザ」を見たが、どれもこれも名建築なのだけに心には響かないのはなぜ？あまりにも観光化かしているからか、どうなのかわからない。答えが出ないまま、汗ダクになり、うろ／＼していると三時になっていた、名残惜しいがそろそろ駅に戻るとするか。

ホームには出発を待つ汽車が停車していた、急いで乗り込み座ると、まだ答えの出ぬモヤモヤを感じていた時、『ポロ／＼』と汽笛が鳴った。動き出した車窓にゆーちゃん笑顔が「またなあ。」と言った気がした。しかし、暑い旅だった。



三角市場 ミニ海鮮丼900円なり



札幌、テレビ塔のキャラ「テレビとうさん」マグカップ。一目で気に入らぬ、自分標に買った、いやげ物(笑)

コスモスがそよぐ羊ヶ丘展望台からの札幌の街

小樽観光の中心地運河	小樽街並 旧三井銀行	小樽街並 旧岩永時計店	石原裕次郎が愛した小樽駅
	札幌・旧道庁 光が差し込む木造階段	日本球名所 札幌・時計台	斜光に輝く 白樺木立

お推し歩き

家族経営の動物園



香川県しとり動物園編
アフリカ象のパトラ

文・写真 やまんなかタヌキ

今しかない！と緊急事態宣言が解除になった6月、念願だった香川県のしとり動物園に行ってきた。

ここは、全国の動物園の殆どが公営なのに対して「私立」、しかも「家族経営」という珍しい動物園。

元々創設者のご夫婦はサーカスの調教師で、その時に個人で飼っていたトラやライオンなどを連れて、東かがわ市の山中を開拓し動物園を開いたという驚きの施設である。この両親が今言うDIYで作った動物園を今は息子さんが引き継がれ、地域に愛される温かみあふれる動物園として進化し続けている。

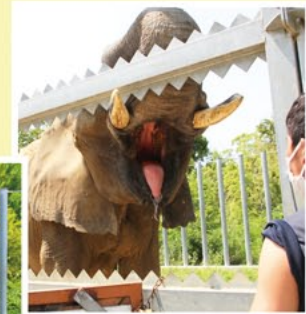
アフリカ象のパトラ

今回一番のお目当てはアフリカ象の「パトラ」(クレオパトラのパトラです)。モフモフじゃなくてゴメンなさい！でもまつ毛や尻尾の毛はファッファアサア。推定30代後半のとても賢い女の子で、子供の頃にフリカからやって来たとした。全国でもアフリカ象を飼育している動物園は少なく、象の寿命は人間と同じくらいなので、パトラは繁殖も期待される年齢ですが、これが非常に難しい。全国に雄の象は少ない上に(発情期の雄はとて攻撃的で危険なため動物園は

雌を飼う傾向にある)、移動やカップリング、約2年にも及ぶ妊娠期間など難題がいっぱい。しかも飼育下の方が寿命がかなり短いという説もあり、このままでは動物園から象が居なくなる未来が来そう。昨今市原ぞうの国や徳島動物園で象が急死したことは非常に残念で、状況は益々厳しくなっている。

パトラは毎朝人間でいう「通勤カバン」ならぬ「通勤タイヤ」を鼻にぶら下げて、飼育員さんの掛け声と共に屋外放飼場へ出勤している。インスタライブでは小さく見えるタイヤは大型トラックの巨大タイヤで、その日も鼻にぶら下げて歩くところが見られた。軽々と運ぶ姿はダイナミックかつ雄大で興奮した！餌やり体験のキャベツを丸ごとあげる時、鼻を吸盤のように上手に使って口に運んで美味しそうに食べてくれた。その日は見られなかったが、パトラファンや近所の農家から届くスイカが出ることもあり、目を輝かせて近づいたかと思うと、鼻でグルグルと巻いて「一気に口へ、パキッ」とスイカの破裂音がしたら後は汁をこぼすまいと大切に食べる様子がとても可愛い。気になる方は、副園長さんのインスタグラム「アカイブ」#shitorizooで是非ご覧になってほしい。象さんの魅力を再発見すること間違いなしです。

実はパトラ、今年に入って何度か夜中



「何かちょ〜だあ〜い」とおねだり

大型タイヤ50キロ?を持って元気に出動



抜け落ちた尻尾の毛。針金のような感じ。牙同様に売買は禁止です!



飼育員さんで行こう！
しとりZOOまんきツアー

しとり動物園には「しとりZOOまんきツアー」というガイド付きのプレミアムツアーがあって、飼育員さんの解説を聞きながら餌をあげたり触れ合いながら園内を回ることができ。その日は入社1年目の飼育員さんが汗だくになりながら熱心に案内してくれた。私が思う動物園を楽しむ極意は、飼育員さんと話すこと。勿論普通に見るだけでも動物の行動は面白くて癒されるが、飼育員さんと話せると、その動物の特性や個性がわかって愛着がわくし、何より大好きな飼育員さんが来ると、警戒心ゼロで動物達が寄ってくるので動物との距離が一気に縮まるから普通に見るより何倍も楽しめる。コロナ以降、動物の癒し番組が増え飼育員さんのクローズアップも増えたが、動物の素晴らしさを一番知っている飼育員さんこそが動物園をより面白い場所にする事が出来ると思うし、動物物について考えるきっかけを与えられる存在だと思ふ。何しろ動物愛が半端ないから、こちらも幸せな気持ちになれるのだ。

左上から右回りアミメキリンのももたくんにニンジンあげる。パトラにはリンゴ、爬虫類館ではヘビやメガボールと触れ合える。この日は仔ヤギと記念撮影。写真付きのクリアファイルとステッカーはお土産になります。サプライズイベントではハイエナにおやつをあげました。ペリカンが小鯛を食べる様子をまじかで観察。園内の小道を抜けてカワウンと握手。



しとり動物園 / 1985年開設
香川県東かがわ市松2111 TEL0879-25-0998
9時~17時(季節により変動あり)入園料当日大人1300円子供600円しとりZOOまんきツアー1人4100円(共に前売割引あり)高松自動車道「引田」下車国道11号線高松方面(約10分)JR高徳線「讃岐白鳥駅」からタクシーで約10分



しとり動物園はトラの繁殖にも力をいれており、仔トラが居る時期には抱っこをしたりミルクをあげたりできるふれあい会が人気。入口では人間が大好きなミーアキャットのティノ君や、自由に散歩中のウサギさんが出迎えてくれる。猫や犬にヤギも加わって可愛い動物たちのショーも開催している。





昭和世代のソ連ボクサーのイメージ? そりゃ...

第三回です。今回はロシア&旧ソ連。あなたはロシアのボクサーにどんなイメージがありますか? 私はイワン・ドラゴ(イボロッキー)のイメージです(演じたドルフ・ラングレンはスウェーデン人でも)。冷戦真っ盛り...

民族の数とその歴史の数だけ 拳で戦った文化はある?

旧ソのボクシングの歴史は言うところ、国土広過ぎ&多民族過ぎなので源流を辿りにくいもの、そこそこ人口と歴史を持つ民族もある、何かしら格闘技があるって奴で、多分に漏れず13世紀の段階で...

ペレストロイカ軍団来襲!!

そして時は1990年。ペレストロイカの改革政策、ソ連崩壊を受けて、アントニオ猪木の手引きで協栄ジムにアマの有望選手達が所属する事に。その名も「ペレストロイカ軍団」何か、ストロングマシーン軍団や魔界倶楽部みたいなプロレスネーミング...



それはそうとこの軍団メンバー、来日当初はヘビー級の選手の方が注目されてたしプロレスと親和性高い媒体でもビックアップされていた。でも実際プロデビューしてみると...あれ?あれ?微妙と...見かけ倒し?日本じゃ重量級の試合も組みにくい、いつの間にかフェードアウト。

デビュー時が完成系?

その一方、当初は余り注目されていなかったライト級の選手がデビュー戦試合で全ての注目を集めた軍団の主役に躍り出る。それがチャコフ・ユリ。日本人が今まで見た事がないような、スビド・キレ・正確性、全てを備えたコンパクトボクサーのデビュー戦3ラウンドTKO勝利は、大げさなくカルチャーショックだった。



世間的には「猫パンチ」の印象の方が強い?

そしてついに世界戦が決まる。相手はタイのムアンチャイキティカセン。2階級制覇を達成した強豪。歴る。濃すぎる髭ツラ胸毛、つい胸筋の風貌がクマミたい。見てくれの時点でパンチ強そう。実際岩で殴ってる?くらいコースただけでもKO生み出す。同じくロシアの技巧派グボジクをKOして王座統一。暫くはペテルビエフ時代が続くか?でも試合枯れも多し。近年は攻防が雑なんよなあ。

掘れども尽きぬ泉、ロシアボクサーの深淵なる世界

便宜上ソ連解体後のウクライナやカザフスタン等の独立国は省いたが、基本的にソ連ボクシングの継承国達だし、それらの国もプロアマ双方で大暴れを続けている。旧ソ連ボクサーと言っても一概にくれるものではないのだが、アマでの豊富な実績を元にプロデビューする選手が多いので基本的に強豪ばかりという見立ては間違いないだろう。そしてこれからも次々とアマ上がりの将来のスターが登場するのも間違いないだろう。

無人の野を行く孤高の王者

史に残る...までは行かないけど、強い部類の王者。同時期の日本人ならまず勝てる選手はなかったのでは? 当時は世界タイトルマッチの格は高くてゴルデンタムイムTV生中継当然で、今みたいにダブルやトリプル世界戦なんて中々無かった。でもユリーの世界戦は前座でした。誰の?そう、俳優のミック・ローグさん。ボクシングが好きでプロのリングに上がってる。とは聞いていたが、まさかここで来日&ユリを従えてのメインイベント? 当時はまだイケメン俳優としての需要もあったし、日本でも人気あったもん。



ソ連の名伯楽と言えはこの人

ユリ以外のペレストロイカ軍団員でもオルズベック・ナザロフはこれまたジムの先輩に風貌が似ていた(ヒゲと髪型)のでグッシー・ナザロフのリングネームで活躍、世界を獲得。同じく軍団員で五輪金のスラフ・ヤノフスキーは日本王座を6度防衛、ベテランの風格(30前半での頭髪)と技術で日本人を全く寄せ付けなかった。難攻不落という点では、後に来日して日本バンタム級王者になったサーシャ・バクティンに塩強過ぎたがゆえに同級全世界王者に敬遠されたと聞く。無冠の帝王と言えはすぐに名前が浮かぶ名選手。色々あつたけど無敗のままリングを去ったのは惜しい。



クラツィチャー・バン・バンコバレー!

その剛拳からクラツィチャーと呼ばれる一時PFPランク常連だったのがライトヘビー級のセルゲイ・コバレーフ。顔が地味とか、私服がださい(旧ソ連ボクサーに多い?)でもそれも好感。そう言えは拳とKの文字を象つた口もダサくて好きとか色々言われるも、高いスキルに裏打ちされたKOの山を築いた。デビュー戦から18試合はファイトマネー無しだったって話も聞く。つまり期待を背負って華々しくスター街道を歩んだのではなく、周囲を拳で徐々に納得させ続け王者になつた苦勞人。カネ口との試合では莫大なファイトマネーを貰った時点で達成感を得たので、試合はやる気無くしてKOされた説あるけど、過去頑張ったボーナスみたいなもんなので暖かい目で見ような。

ペテルビエフってさあ、名前が悪魔っぽくない?

「リアルとか「ヘビモス」とかと並んで「ペテルビエフ」って言われても違和感がない(あくまで個人の印象)。FFの召喚獣でいてそう。そんな勝手な名前の印象と豪華からイメージ膨らませて作ったた闇の魔王Tシャツ。勝手に角やコウモリの翼生やしたり、返り血浴びてカラス肩に止まらせたりしてごめんね。



あと、選手ではないが軍団とともに来日したトレーナー、アレキサンデル・ジミンさんの存在も忘れ難い。当時まだ「体幹」って単語は一般的で無かった気がするが、体幹や体の各部位とその運動を重視したり、ラウンド毎に心拍数を計る。等、科学的根拠に基づいたソ連仕込みの合理的トレーニングが日本ボクシング向上に果たした役割は特筆されるべき。91年には功績あるトレーナーに贈られる「エディタウンセント賞」を受賞している。後には巨人ワルエフのヘビー級王者獲得にも貢献。

チューカジューカツァ

海外で華々しい時代を築いたのが中量級のコンスタンチン・チュー。正統

勝率100%KO率100%王者は俺だけ、そう、余がペテルビエフ

他にライトヘビー級は、全勝全試合KO勝ち(21年8月現在の王者アルツール・ペテルビエフがい



おたがひ

酒は日本酒、四季など関係なく燗酒一筋。
真夏に汗かき呑むゆる燗、真冬に心を解かず熱燗を。
一献一合、酒場の隅で旅路を思う、一合一肴の旅に出る。
階段昇って席に着く、今日の品書き何だろう、
それが本日の目的地。

一合一肴
ITIGOU HITONA



あわす肴
自家製牡蠣のオイル漬け 五八〇円

あわす肴はちよつと洋風に白ワインにもピッタリの「自家製牡蠣のオイル漬け」。「初孫」の旨味の風合と「牡蠣」旨味の風合が、口の中で喧嘩せず旨味のアンサンブルが奏でられる！
オイル漬けと聞けば、敬遠する御仁も多いと思うが、大将レシビの自家製で漬込んでいるから、オイリーさもなくいい肴に仕上がっている。缶詰では味わえない旨味を、一度お試しあれ。

大阪府のコロナ予防のガイドラインに添い出来る範疇でコロナ予防のための対策を心がけている！
お年寄りのお客さんも多いので、その思いやりが嬉しく思うよ。

酒/初孫 純米原酒・生詰 穂の力限定品 (山形県)
肴/自家製牡蠣のオイル漬け

八献目

東北銘醸株式会社
初孫 純米原酒・生詰 穂の力
原料米出羽の里
精米歩合五五%
日本酒度十一
酸度一・一五
アルコール分一七・七五%
産地 山形県酒田市十里塚村



この銘柄は三年ほど前に、大将が友人から土産に頂いた「初孫・純米酒」を呑ましてもらったのが出逢いだ。二人して「これは美味い！」となり、毎年恋しい酒のひとつとなった。そして、この「きもと純米原酒」は、ひと夏超えて旨味が乗った熟成酒！まろやかに仕上がった味わいを、そのまま瓶詰めした「限定商品」は香りよりも旨味と味わいが楽しめる酒だ。もちろん、燗にしてもキレ味良しで香りの花が少し感じれる、幾ら呑んでも飽きがこないのがいい。



酒/山形正宗 稲造 (山形県)
肴/豚肉とセリのさと煮

九献目

水戸部酒造
山形正宗 稲造
原料米出羽燦々 精米歩合六〇%
日本酒度非公開
アルコール分一五%
産地 山形県天童市原町乙七



全国的にもメジャーな「山形正宗」を生み出す酒蔵から、面白コンセプトの酒が出ている。この酒蔵の特徴は「住込み水」の硬度だ、天然水の硬度五〇が平均のところ、倍以上の硬度約一二〇を使用している。これによりシャープで硬質な後口が残る酒だ。その上、この「稲造・いなぞー」は自分たちで育てた米を使用している、恐るべきこだわりの酒なのだ。
豊かな米の旨みと嫌味のない酸味、後味に綺麗なキレを感じる、最初に飲んでも食中酒でも合う、良く出来たいい酒！



あわす肴
かますごとあげ炙り 五八〇円

古代米の野性味や素朴な風味の酒には、やはり素朴な酒の肴の定番がいい。敷き布団のように敷かれた「薄揚げ」は、いつもの大将お気に入り。豆腐屋のもので、良い油で揚げているので口に残らない。
その上でワラワラと寝ているのが、ちょい小振りのきびなごだ、一口留れば、苦みが広がる、野性味のある「愛国」にあうのだ。
出来れば、掛け布団の薄揚げもう一枚(笑)！

「稲造・いなぞー」は万能的な酒なので、あわす肴に肉と野菜を試してみたくなった。そこで、春先にびつたりの「セリ」と「豚肉」の薄味煮を選択した。
この「セリ」は根っこに旨味が詰まっています。美味い！！東北地方では葉・茎・根っこをそれぞれ違う味と食感を鍋で楽しむらしい。セリの苦みをキレのいい名刀「稲造・いなぞー」で洗う(笑)、次に口にほりこむのは、動物性の甘味を持つ「豚肉」だ！これも相性がバツグン！嫌味の無い塩加減で、素材と酒の風味を壊さない味付けが憎いぜ！！

あわす肴
豚肉とセリのさと煮 五八〇円



酒/乾坤 純米酒 愛国 (宮城県)
肴/かますごとあげ炙り

十献目

大沼酒造店
乾坤一 純米酒 愛国
原料米愛国 精米歩合六〇%
日本酒度十四 酸度二・〇
アルコール分一六%
産地 宮城県柴田郡村田町



大沼酒造店は、東日本大震災で壊滅的な被害を受け「また酒を造ろう！」と蔵の大規模な改築工事を行った酒蔵。
この「愛国」は、明治期に作られていたお米で、コシヒカリやササニシキの祖先にあたり、このお米を地元農家さんに依頼し復活させた純米酒。香りは控えめで、古代米の野性味や素朴さを活かした飲みごたえのある味わいはお燗に最適。
再生と復活の酒、コロナ禍からの復興に向け一献だ。



長野県で「生もと」といえば黒澤酒造。手間のかかる手法のため、最近は少なくなつた。その独特な味わいにハマると「山廃」でも物足りなくなる。手間をかけるのは、酒造りだけじゃない、瓶に一本の稲穂が添えられてい（喜）。味わいは柔く、軽い熟成香も感じられる。「生もと」なら、やはり畑が最高によく合う。特にぬる畑では最初に甘味湧いて、口の中で綺麗にスツと消える。食中酒としても美味しい酒だ。



酒/マルト 純米酒・生もと造り (長野県)
肴/焼き穴子と胡瓜の酢の物

十三献目

黒澤酒造
マルト 純米酒・生もと造り
原料米 亀の尾 精米歩合 六五%
日本酒度 プラス二
酸度 一・八
アルコール分 一五%
産地 長野県佐久郡佐久穂町



舞台となる酒場とは
酒のムラ屋 大阪府大阪市西成区天下茶屋2-21-13 2F
大阪の下町、南海電鉄・天下茶屋駅下車すぐにある。オレ的には大阪府内で五本の指に入る名店だ！適度に距離感を保ってくれる大将と店員。常時、20種類以上ある日本酒銘柄。それに合うのは、大将が腕を振った肴が塩梅バグン。



階段を上れば、ムラ屋の暖簾が揺れている。ここをくぐれば、酒のパラダイスが待っている。コロナ予防策も頑張っている、お隣さんとのパーティションは「大阪コロナ追跡システム・シート」だ。

あわす肴
焼き穴子と胡瓜の酢の物

「生もと」の乳酸菌には、酢の物で合わしたい。この日の肴は「焼き穴子と胡瓜の酢の物」、写真を見て頂くと分かるように、ただの「酢の物」ではないのだ。普通、酢の物といえば魚介と胡瓜を和えているものだが、一本の焼き穴子の横に、胡瓜の酢の物がきれいに添えられている。見た目の美しさ、もちろん味も、割烹レベルだよ、大将！

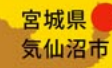
七八〇円



酒/水鳥記特別純米酒 (宮城県)
肴/本マグロお造り

十一献目

株式会社角星
水鳥記 特別純米酒
原料米 雄町 精米歩合 六〇% 日本酒度 プラス一
酸度 一・四 アルコール分 一六・五%
産地 宮城県気仙沼市魚町



スタイリッシュなジャパンブルーの瓶に詰められた「雄町五割五分」雄町らしい旨味、コクがありながらも後に残らない味わいの「二回火入れ瓶燻生詰限定・水鳥記」。気仙沼の「美味しい酒」を造り続けて百有余年の酒蔵で、新鮮な魚介類と相性の良いお酒！



あわす肴
本マグロお造り 八五〇円

気仙沼の酒だ！合わすのは刺身にかぎる。今日は少し贅沢に「本マグロお造り」。このピンク色、好みの「中の下トロ（喜）」、口に入れると身がほじけるように溶けていくぞ。市場で良い物を仕入れる大将、さすがです。今宵はブルーとレッドで、いつもと違う彩りだ。

酒/月の輪純米酒 (岩手県)
肴/豚肉とゴーヤの卵炒め

十二献目

月の輪酒造
月の輪 純米酒
原料米 ぎんおとめ 精米歩合 六五%
日本酒度 プラス五・九 酸度 一・五
産地 岩手県紫波郡紫波町高水寺字向畑



月の輪酒造は「企業としてはなく、家業として」の理念を持ち続け、日本酒造りには不向きといわれるもち米を一〇〇%使用した純米酒の製造している。「月の輪 純米酒」の味は、冷なら少し酸が立った感じで、ぬる畑にすると程よい旨さが立つてくるのだ。畑良し、冷や良し、この酒蔵の売れ筋ナンバー1だ。

あわす肴
豚肉とゴーヤの卵炒め 五八〇円

オールマイティな酒にあわすのは、本月初めの「ゴーヤ」だ。「ゴーヤ」はパンチの効いた野菜なので「泡盛」や「焼酎」の肴になるが、意外にも、キレのよい日本酒にあうのだよ。厚切りで苦みを残したゴーヤと甘味を持った豚肉、それをやさしく包み込む玉子、「さあ、喰え喰え」とヒラヒラ手を振る饅頭！





街の至る所にあるオブジェ	南海和歌山駅奥に見えるのが南海フェリー
国の重要文化財三河家住宅	フェリーデッキからの徳島市内
白いバラソルが並ぶ道、とくしまマルシェ	阿波踊りからくり時計
眉山麓に位置する瑞巖寺	新町橋より眉山を眺める



そばめし汁とトッピングで380円なり



ソノビヨリ

TOKUSHIMA
Get it if you dance

2020 Sept. 26-27 day

第九話 歩かじゃそんそん徳島市・徳島県

昨年九月、またコロナ禍にある中で政府が旅行観光業の支援策として、七月から「GoToトラベル・キャンペーン」が始まった。このキャンペーンは旅行代金、宿泊費を最大三五割引き引いてくれる。旅を我慢してきた旅好きには、よだれだらだら血走り目ん玉状態になる特典だ。

だが、「まだ、感染者が出ているのに行つていいのかわか」と、常識的に考えるオレがいる。「あゝでも行くぞ、近隣なら良いだろう」と鼻息荒いオレなのだ。

行き先は、南海電鉄の券売機で先日みつけた「とくしま好きっぷ」。このきっぷは優れもので、南海線のどの駅からでも、徳島港まで均一料金二〇〇円(券売機)で販売している。南海線の最寄り駅から和歌山港駅までは電車で移動、そこから南海フェリー「あい」に乗船、約二時間の船旅を楽しむぞ。

徳島港には二時五〇分着。船中で一応の行程を考えながら、とりあえず観光案内所に向かうことにした。案内所に入るとスタッフの話しかけてきた、時間が欲しいので無視(笑)自分の必要としているパンフを頂き外に退散。その中の一つが大当たりだ、『市内散策観光マップ・ぶらぶらまち散歩』いい仕事です観光局さん。このマップなら、時間が無くても楽しめる、二キロ前後の趣旨の違う三ルートを紹介している。ピジターにはありがたい。

一つ目の『暮らしのみち』を歩くことにする、このみちは城跡を巡って公設市場に行くルート。オレは必ずしもいい位に旅先で公設市場に向かう。その町の食文化が分かるし、夜の居酒屋放浪の時、非常に役に立つ情報が満載なのだ。

まず城跡を歩いていると、来月開催『野外彫刻フェス』の準備で芸術家達がオブジェを組んでいるのが目についた。街全体でアートを盛り上げるのは好感が持てる。などと思いつくと、あつという間に市場に着いた。残念ながら土曜日の三時過ぎ、閉店している商店ばかりだ。収穫なしでガックリだが、その目に飛び込むモノがあった、『そばこめ汁』の看板。「何それ?」聞いてみれば、ソバの実を湯がき、出汁で煮て食べる、徳島の郷土料理だ。小サイズが有ったので食べることにした、これが旨い!!! 二八〇円の安さだ。新町川沿のいい席を選び、食べていると、対

岸に見たことのある古い洋館。記憶の糸を辿ると二〇年ほど前に日和佐ロケの帰りに偶然に見かけた洋館だ、車を降りて見たかったが、その時は時間が無くスルーした記憶が甦った。今回、再会できたのも何かの縁だ、明日ゆっくり拝見しよう(笑)。

店を出て次の『技のみち』を歩く。このみちは新町川沿いから商店街、からくり時計を通り、眉山山麓に位置する『臨濟宗・瑞巖寺』を経由して眉山ロープウェイ前まで行くルート。川沿いには、明日の日曜日、コロナで延期になっていた『とくしまマルシエ物産市』が開催する案内があった(これも明日の楽しみにする)。既に四時前だ、四時半には眉山山頂に着きたいので、からくり時計も明日にして先を急ぐ。

禅寺『瑞巖寺』は自然豊かな緑の中に建つ古刹、庭園を見たかったが「コロナのため拝観中止(涙)」仕方がない。ロープウェイで眉山山頂に向かうとする。空にはまだ雲が掛かっている、西日で赤く焼ける空を期待しつつ山上へ到着。標高二九〇メートル、市街地、紀伊水道、淡路島を望む景色は、これしか無いといえる。後は、空焼けをしつくり待つことにする。日落ちが六時一五分、中々焼けずにいる空を見て「まあ、焦ることは無い、一休み一休み」と臨濟宗の一休和尚の如く呟いた。夕闇迫る六時半に撮り終えて下山、腹も減ったので恒例の居酒屋放浪とする。

二日目、いい日和でスタート。最後のルート『文化のみち』を歩くまえに、昨日残した三カ所に寄り道だ。まずは『とくしまマルシェ』だ、出店物は各農園から朝取り無農薬野菜や果物、加工食品などが軒狭しと並んでいる。中々の繁盛ぶりだ、健康志向の人が多くつくづく思った。オレも真似て、その中の一つ「トマトジャム」に目を引かれ土産に購入する。次に向かうのは、一〇時を知らせる『からくり時計』で「こんなものだろう」とそれなりに納得、でも、ここに来たら一見の価値ありですよ(笑)。

そして、あの洋館へ。なんと、あの洋館は国の重要文化財に指定されている『三河家住宅』という。昭和四年、当時としては珍しいドイツ風の鉄筋コンクリート造三階建、一階には波形平面のテラスがある造りだ。一瞬の出来事なのに、どうりで印象に残るはず、素晴らしい。ただ、残念なのは一般公開されていない事だ。

よし!『文化のみち』へ行こう。このみちは、ロープウェイ乗り場より寺町界隈を歩き、JR徳島駅を目指すルート。『文化』と言っには少しこじつけ感があるが・・・(笑)、途中、ルートを外れるが徳島ラーメンの老舗『いのたに』を見つけた。思わず暖簾をくぐり、腹をみたくすと上機嫌で「よし、これも庶民の文化だ」とバカのうちら笑い歩き、終点の駅へ着いた。時間も二時半だ、フェリーのデッキで呑む酒とつまみを、購入して港行きのバス乗車。三時二五分発のフェリーに乗り込むと「長居一発」を合図に、徳島港から離岸する、バカは缶ビール片手に青空の下、眉山に抱きかかえられた徳島市内の遠景を眺めて、ただ一言「いいひよりに乾杯」。



scene 08 石垣島
730交差点(ナナサンマル)は、石垣島内では最も交通量が多い交差点。



scene 07 大原集落・民宿池田屋
ここが民宿池田屋、守兄が経営する民宿だ。大原での定宿。板前だった、守兄の腕を振るうご飯は食べていただきたいよ。



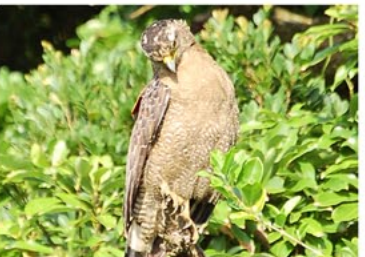
赤離島近くの海岸 県道215線(高那付近)にある、私道とも思える道を海に向かい降りるとこの風景が現れた。



仲間橋より夕日を見る 凧の海に夕日、帰港する漁船が時間を告げている。さあ、帰ってシマでも呑もう(笑)。



古見集落南側の前良橋より前良(マイラ)川のすぐ近くには「サキシマスオウノキ群落」がある。



scene 03 西表島に住むいきものたち
カンムリワシ 国の特別天然記念物。西表島でヤマネコと並び食物連鎖の頂点! 電柱のてっぺんにたまにいますよ。



scene 01 千立の節祭(無形民俗文化財)
舟漕ぎ(フナクイ) 千立の節祭は、このフナクイから諸行事に入っている。女性たちは浜から、競争する舟を送り出す。



「老舗なかよし食堂」のやえまソバを頂きます。ふつうに美味しいです(笑)、諸先輩たちは行ったら必ず「カツ丼を食べ」と言っていました。



先ほど、赤離島で釣られたアオリイカちゃん♡ こんな風になっちゃって「いただきます」。お酢にシークワサーを搾り、少し島唐辛子を入れて食べると絶品。



隠れたおすすめ絶景写真スポット! 赤離島から海岸線を、東にいけば見れる「座礁船」。「座礁船」に行く、スキューバのツアーもあるらしいよ。



scene 06 赤離島近くの海岸(高那)
赤離島近くの海岸に降りる道、絶対にビジターだけでは行かないように。



古見集落北側の後良橋より後良(シイラ)橋を海側に見れば、干潟にマングローブの若木が♪



ツマムラサキマダラ 上の羽の先が紫色に染まっています、大変美しい蝶達だ。



折り返し、浜に戻る二隻の舟を太鼓に合わせて、手首を曲げて手をフリ「早く戻ってきて」応援しているようだ。何とも言えない神秘性ははらんでいる、国の重要無形民俗文化財なのほうなはず。



「サーターアンダギーさよこの店」ここはサーターアンダギーの種類がいっぱいで、選ぶのに時間がかかるのです。今日はニガナとシナモンにしました。



この日は大盛振る舞い! シカケに掛かっていたガザミも、酒の肴に参加、なんという幸せな日だ。



赤離島の前でイカ釣りをする、民宿池田屋の守兄。なかなかヒットしないので、場所をかえかえ(笑) ルアーを投げている。今晚の島酒の肴なので真剣さ〜。



scene 05 仲間川
仲間川クルーズ 日本最大級流域面積のマングローブの中を流れる仲間川で「ポート遊覧・カヌーツアー」に初体験。



カツオノエボシ 岩場に打ち上げられた、危険生物の亡がらです。触手に毒針があるので、打ち上がっていても絶対に触るのはダメです!



最後の日の晩餐は、沖縄おでんの老舗「メンガチ」でカンバイ! このころは、おでん盛り合わせしか無かったけど、今は居酒屋メニューもあるみたいだ。



湯がかれたノコギリガザミちゃん! 真っ赤なボディがセクシーです。お味噌も濃厚で官能的な味だ(笑)。



両岸にはマングローブの群生地。ボートでジャングルの奥地に、歩かずに楽にジャングル満喫できるツアーだ。



アオマダラウミヘビ ヘビの中でも毒性が強いコブラ科! しかし性格は大人しく口も小さいので攻撃性はとても低く、人に対して噛みつくことはほとんどない。



アマガマ踊り 円形に踊り手(アングー)が並び静かに踊る。アングーたちの動きは、両掌を顔の前で拝むようにかざす仕草。



狂言早使い(ハヤチカイ) 馬の絵が描かれた「権・ヤフ」にまたがり口上を告げる。



石垣島でちょいちょいお世話になる「ホテルパティオ石垣島」。離島棧橋からも近く、お値段もリーズナブルで部屋がきれいなのが嬉しい。



大原港棧橋 台風が接近してきているので、1日早く石垣島へ移動。離島で台風遭遇すれば、島で身動きが出来なくなる。石垣島にも渡れず、飛行機にも乗れない。



それだけでは気が済まない守兄、島タコとワタリガニを素手でゲット! 本当に尊敬します。



ヒット!! きれいな砂浜を引きずられるアオリイカちゃん♡ 観念したのか、真っ白になる。う〜ん美味しそう。



サキシマスオウノキ 船を降りると「サキシマスオウノキ」が! 樹高18m、板根の高さは3.1m、生育する同種では最大級、日本一だ。人と比べれば大きさが分かる。



scene 04 古見集落
古見集落北側の後良橋ロードパーク 橋の手前には吾妻やの休憩スペースと古見集落の石碑がある。



ピナイサーラの滝 干潮時に海中道路からの「ピナイサーラの滝」を望む。遠すぎて見えない、望遠レンズが必要だ。



scene 02 海中道路とピナイサーラの滝
海中道路 海の中にある道路で、山側の海は干潮時には干潟になる。



百舌鳥・古市古墳群 勝手に世界遺産登録記念

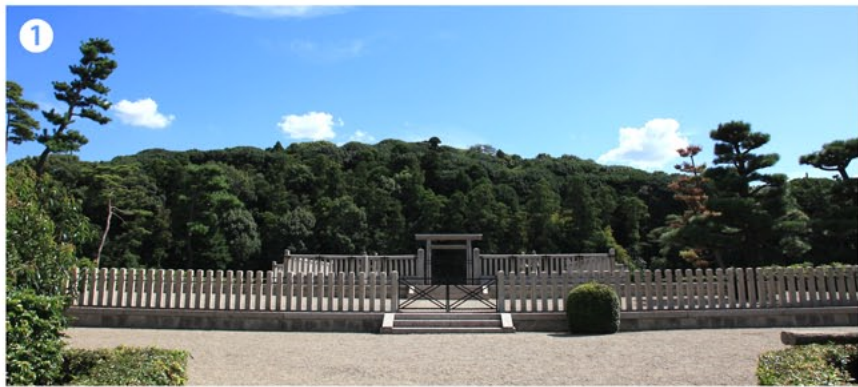
還暦前、写真家の「写して候・寄って候」 天皇御陵踏破の旅

古墳時代 十五代～二六代天皇陵 写真取材 赤木賢二



五十路もなかばの頃、ふと考えた。
日本国とは何なのか、日本人とは何なのか
その答えを探す為に、二千六百年を遡る時空の旅へ出た
イデオロギーなど関係無い。
ただ、今そこに残る時間の集積を写してみたい

15代応神天皇御陵



1 国内第2位の古墳、一周するには骨が折れる。西側には菜園があり歩くには気持ちがいい。



2 諸説あるが、応神天皇の皇居として軽島豊明宮（奈良県橿原市大軽町）が比定されている。春日神社の境内に宮跡の碑がある。

3 行宮としては難波大隅宮（大阪市東淀川区大隅）がある。大隅神社に宮跡の碑が建っていた。大阪メトロ今里筋線「瑞光四丁目駅」が最寄り駅。

4 5 日本書紀によれば、応神天皇が帰省した妃を追って行幸したのがこの地らしい。天皇の死後、天皇の遺徳を偲んで祭祀し葉田葦守宮を設けた。これが葦守八幡宮の始めであるとされている。



十五代 応神（おうじん）天皇陵
和風略号 誉田天皇 ほむたのすめらみこと
在位年 西暦二七〇～三一〇 陵 形 前方後円
皇 居 軽島豊明宮跡（奈良） 難波大隅宮（大阪） 葉田葦守宮跡（岡山）

所在地 恵我藻伏岡陵 大阪府羽曳野市誉田六丁目
最寄駅 近鉄南大阪線「道明寺」から徒歩約一五分
鶴岡八幡宮など多くの八幡神社に御祭神として祀られているのが、神功皇后の御子である応神天皇。
その御陵は墳丘長四三・五m（後円部直径二五・〇m・高さ三五・五m、前方部幅三〇・〇m・高さ三・六m）で、大仙陵古墳（仁徳天皇陵）に次ぐ国内第2位の古墳（前方後円墳）となっている。また、体積の一四・三万三九六〇立方メートルは日本一。
交通機関で訪れる時には、道明寺駅から東高野街道を経由するのがおススメ。

十六代 仁徳（にんとく）天皇陵
和風略号 大鷦鷯天皇 おささぎのすめらみこと
在位年 西暦三二二～三九九 陵 形 前方後円
皇 居 難波高津宮跡

所在地 百舌鳥耳原中陵 大阪府堺市堺区大仙町
最寄駅 JR阪和線「百舌鳥」から徒歩約五分

「民のかまど」の逸話が語り継がれている仁徳天皇。御陵は言わずと知れた、日本で一番有名な古墳。
全長約四八・六m／後円部径約二四・九m／高さ約三・六m／前方部幅約三・〇七m／高さ約三・四mの日本最大規模の前方後円墳。
周遊路は整備されているが、一周するには一時間かかる。あまりの大きさにイメージが掴み切れない人には、南海高野線「堺東」下車すぐ、堺市役所二階展望ロビーから全体を眺めるのがいい。
また「百舌鳥耳原中陵」には「大仙公園」が隣接している。この公園にも沢山の古墳があり散策にもってこいだ。



1 きれいに整備された拝所。駅からも近いのが便利だ、近くには古墳メニューのあるカフェもある、歩き疲れた時にちょうどいい。

3 4 高津宮の境内には「民のかまど」の絵が寄進させている、扉には大きな菊の御紋。



2 難波高津宮跡は大阪ミナミの隣、大阪メトロ「谷町九丁目」が最寄り駅。ミナミに向かって少し歩けば国立文楽劇場がある。

十七代 履中(りちゅう) 天皇陵
和風記号 去来穂別天皇 いざほわけすめらみこと
在位年 西暦四〇〇〜四〇五
陵形 前方後円 皇 居 磐余稚桜宮跡(奈良)

所在地 百舌鳥耳原南陵 大阪府堺市西区石津ヶ丘
最寄駅 JR阪和線「上野芝」から徒歩約五分

仁徳天皇陵から大仙公園を挟んで南側にある「百舌鳥耳原南陵」。百舌鳥古墳群では仁徳天皇陵に次ぐ巨大前方後円墳だ。墳丘の全長約三六五m/後円部径二〇五m/高さ約二八m/前方部幅約三五m/高さ約二五mの規模の日本で三番目に大きい。「仁徳・履中・反正」三陵散策と堺観光で一日あれば楽しめる。交通のアクセスが非常にいいとこだ。



1 写真はJR「上野芝」からすぐの遊歩道、御陵の横には民家が建ち並んでいる。
2 3 奈良県桜井市・稚桜神社にある「磐余稚桜宮跡」。天皇のお盃の中に桜の花が散って入ったことをお喜びになり、宮の名を磐余稚桜宮とした。

十八代 反正(ほんせい) 天皇陵
和風記号 多遲比端爾別天皇 たじひのみすはわけすめらみこと
在位年 西暦四〇六〜四一〇
陵形 前方後円 皇 居 丹比柴籬宮跡(大阪)

所在地 百舌鳥耳原北陵 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町二丁目
最寄駅 南海高野線「堺東」から徒歩約五分

百舌鳥古墳群の北端にある「百舌鳥耳原北陵」、大きさは仁徳天皇陵古墳の三分の一ほどらしい。南海高野線・堺東駅の東側から降りるとすぐだ。御陵の廻りは寸部の隙もなく民家と道路が取り囲んでいる。北側には河内、和泉、摂津の三国の境にあり、方位のない清地とされた「方違神社」がある。



1 南海高野線・堺東駅から徒歩五分で着ける拝所。
2 方違神社の境内から見た「百舌鳥耳原北陵」。
3 4 大阪府松原市に伝えられている、大和王権で河内におかれた最初の都「丹比柴籬宮」。最寄り駅の近鉄南大阪線「河内松原」より徒歩約一〇分、中高野街道を經由がおススメ。

十九代 允恭(いんぎょう) 天皇陵
和風記号 雄朝津間稚子宿禰天皇 おさうまわこのすめらみこと
在位年 西暦四二二〜四五三
陵形 前方後円 皇 居 遠飛鳥宮(未訪問)

所在地 惠我長野北陵 大阪府藤井寺市惣社二丁目
最寄駅 近鉄南大阪線「土師ノ里」から徒歩約五分

允恭天皇は「後の五王」のうち「倭王」に比定されているが、元々病弱の身であったためか、四二年もの御代に事績はほとんど記されていない。古市古墳群の北東部、国府台地の北端近くに位置する前方後円墳。築造時期は9世紀後半。駅からのアクセスも良く、拝所には駐車場もある、長尾街道を經由して御陵を一周するのもいい。宮跡にはまだ行けていない、今後の課題を残している。



1 駅を降りてすぐの南西方向から御陵を望む、堀の横には集合住宅が建っている。
2 北東の角に拝所に続く道がある。
3 民家の裏にある拝所。ここもきれいに整備されている。

二〇代 安康(あんこう) 天皇陵

和風記号 穴穂天皇 あなほすめらみこと
在位年 西暦四五三〜四五六
陵形 方丘 皇 居 石上穴穂宮(奈良)

所在地 菅原伏見西陵 奈良県奈良市宝来四丁目
最寄駅 近鉄橿原線「尼ヶ辻」から、バス「玉来」下車徒歩約五分

安康天皇陵は、奈良市郊外の「阪奈道路」と「第二阪奈道路」が分岐する地点近くにある天皇陵。アクセスは良くないが、古い集落と里山、ゴルフ場に囲まれるようにある御陵。観光客もあまり訪れないので、静かな時間を楽しんで欲しい。歩くなら、近鉄橿原線「尼ヶ辻」から暗越奈良街道を經由して約一九分。



1 2 拝所は暗越奈良街道から外れ、古い集落を抜けると現れる。
3 石上穴穂宮は「JR天理」から、徒歩約二〇分の穴穂神社とされている。駅から線路沿いに南に向かい、三叉路を右に曲がれば(西方向)、宿場町のような古民家が建ち並ぶ。その道をいけば、通り沿いに目立つ一本の木、その下の壁に伝承地説明文のパネルがある。

二二代 雄略(ゆうりやく) 天皇陵

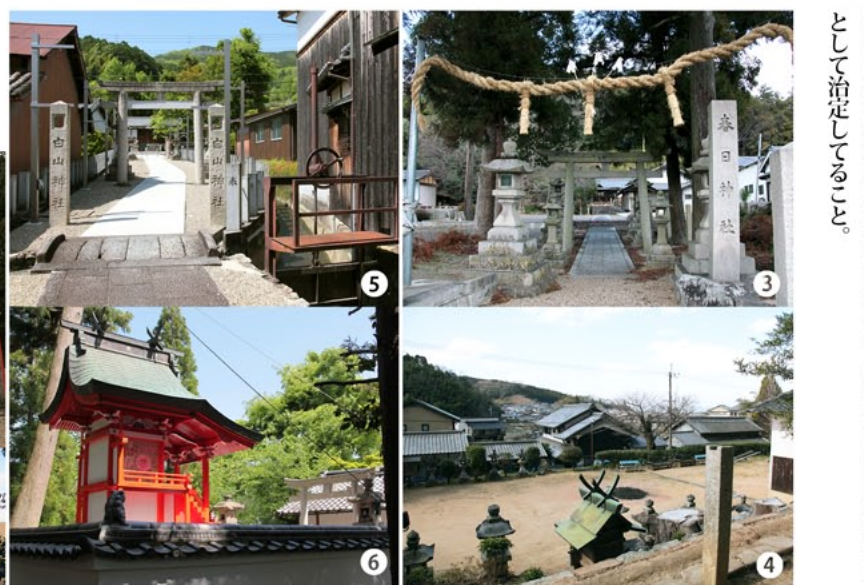
和風記号 大泊瀬幼武天皇 おおほつせわかたけのすめらみこと
在位年 西暦四五六〜四七九
陵形 円丘 皇 居 泊瀬朝倉宮(奈良)

所在地 丹比高鷲原陵 大阪府羽曳野市島泉八丁目
最寄駅 近鉄南大阪線「高鷲」から徒歩約二二分

雄略天皇陵は、円墳が少ない古市古墳群の中にあつて、円墳としては最大の規模を誇っている。この御陵の最も大きな特徴は、直径七五mの円墳と、その東側にある島泉平塚古墳という一辺五〇mの方墳の二つの古墳を一つとして指定していること。



1 西側の長尾街道沿いからは、きれいな円墳を眺めることができる。
2 拝所は円墳ではなく、方墳の東側に位置している。
7 8 上岩坂地区の一番奥にある十二神社の境内に伝承地を示す説明板があるが、谷の奥の急傾斜地であることから宮があった可能性は低いだろう。ただ、写真の被写体としては良かった、日向きの良い時に来てみたい。



3 4 瀬朝倉宮の伝承地は奈良県桜井市に四カ所もある。有力視されている春日神社付近。
5 6 白山比咩(しろやまひめ)神社、境内には伝承地を示す説明板の他に万葉集碑や雄略天皇御製歌碑がある。



7 8

- ① 確かに普通の岡に見えてしまう、少しドラマチックに逆行で一枚。
- ②③ 泊瀬列城宮伝承地は、近鉄大阪線「長谷寺」より徒歩約二四分の十二柱神社にある。
- ④ 境内には、武烈天皇を奉る祠に「菊の御紋」が印象に残った。



謎に満ちた武烈天皇陵の御陵、多くの研究者が古墳ではないといっている。アクセスは和歌山線「志都美」から約七分と近い、道中あまり見る物はないので、御陵の南側の「志都美神社」を参拝するとよい。

二五代 **武烈(ふれつ)天皇陵**
和風記号 小泊瀬稚鶴天皇 おはつせのわかささきのすめらみこと
在位年 西暦四九八〜五〇六
陵形 山形 皇居 泊瀬列城宮(奈良)

所在地 傍丘磐环丘北陵 奈良県香芝市今泉
最寄駅 JR和歌山線「志都美」から徒歩約七分



- ①② 東側の後円から見た御陵と西側の拝所。
- ③④ 磐余斐栗宮の伝承地は、JRまほろば線「香久山」駅から南に徒歩約一分にある、御厨子神社と言われている。参道もきれいに整備されていて、その入口付近には大津皇子の碑がある。

清寧天皇陵は、前方部の幅が後円部の幅の約倍あり、前方部が大きいのが特徴。墳丘の長さ一五m/前方部の幅二二八m/高さ一m/後円部は直径六三m/高さ約一mの前方後円墳。近鉄南大阪線「古市」から西へ「竹内街道」を経由、途中に日本武尊白鳥陵沿いを通り、御陵に向かうのがおススメ。

二三代 **清寧(せいねい)天皇陵**
和風記号 白髮武臣御祖日本根子天皇 しかのけむらむをまほのすめらみこと
在位年 西暦四八〇〜四八四
陵形 前方後円 皇居 磐余斐栗宮(奈良)

所在地 河内坂門原陵 大阪府羽曳野市西浦六丁目
最寄駅 近鉄南大阪線「古市」から徒歩約一八分



- ①② 拝所への参道は民家に挟まれていて、お屋敷の庭にでも繋がるところに、造り出しのある立派な古墳。

継体天皇陵は、隣の高槻市の今城塚古墳が真の継体天皇陵と言われているが、宮内庁が治定しているのは「太田茶臼山古墳」。全長二二六m/前方部長一七m/前方部幅一四七m/後円部径一三八m/高さ約二〇mで、前方部と後円部が接するところに、造り出しのある立派な古墳。

二六代 **継体(けいたい)天皇陵**
和風記号 男大迹天皇 をほどのすめらみこと
在位年 西暦五〇七〜五三一
陵形 前方後円 皇居 樟葉宮(大阪) 筒城宮(京都) 弟国宮(京都) 磐余玉穂宮(奈良)

所在地 三嶋藍野陵 大阪府茨木市太田三丁目
最寄駅 JR京都線「摂津富田」、阪急京都線「富田」から、徒歩約三〇分



- ① 密集した民家の間にある御陵、小さいので拝所がなければ天皇陵とは思わないだろう。
- ② 集落の田畑からの近飛鳥八鈞宮の伝承地。
- ③④ 近飛鳥八鈞宮の伝承地といわれる、弘計皇子神社境内より。

この御陵へのアクセスは、JR和歌山線「香芝」より西へ直進で国道一六八号線を北に真っ直ぐ行くのがいい。拝所は住宅街の中にあり、小さめの前方後円墳なのだが分かりにくい。顕宗天皇については、幼いときに苦勞した話や兄弟で天皇の地位を譲り合った美談が記紀や播磨風土記に残されている。

二三代 **顕宗(けんそう)天皇陵**
和風記号 弘計天皇 をけのすめらみこと
在位年 西暦四八五〜四八七
陵形 前方後円 皇居 近飛鳥八鈞宮(奈良)

所在地 傍丘磐环丘南陵 奈良県香芝市北今市
最寄駅 JR和歌山線「香芝」、近鉄大阪線「下田」から徒歩約一〇分



- ⑨ 同志社大学京田辺キャンパス内に「筒城宮跡の碑」がある。JA学研都市線「三山木」より徒歩約二分。



- ⑦⑧ 磐余玉穂宮は、奈良県桜井市にある。近鉄大阪線「大福」より徒歩約二四分。歌碑から東南方向の「御屋敷」伝承地を望む。



- ③④ 「樟葉宮跡」と伝えられるのは、交野天神社境内の末社貴船神社のある小丘。京阪電鉄「樟葉」より徒歩約二五分。



- ① 拝所の横が菜園なので見通しがよい、写ってはいないが、東側の稜線に目をやると二上山が見える。
- ②③ 石上広高宮伝承地には、JR桜井線「標本」から徒歩約二五分。国道一六九号を渡れば一本道、田畑が広がり散策には丁度いいルート。丘への上り坂に鳥居がある、石碑のある「姫丸稲荷神社」。来た道を振り返れば集落が見えた。奥には(西側)生駒山系が見える。

藤井寺市青山にある「仁賢天皇陵(ホケ山古墳)」。百舌鳥古市古墳エリアにあるのに、世界文化遺産登録リストには含まれていない。全長二二二m/高さ一三三mで、六世紀前半に築造されたとされる前方後円墳。古市古墳群の中では終盤に築造された古墳。古市駅からは少し歩くが、「白鳥通り」より「竹内街道」を散策するもよい。

二四代 **仁賢(にんけん)天皇陵**
和風記号 憶計天皇 おけのすめらみこと
在位年 西暦四八八〜四九八
陵形 前方後円 皇居 石上広高宮(奈良)

所在地 殖生坂本陵 大阪府藤井寺市青山三丁目
最寄駅 近鉄南大阪線「古市」から、徒歩約二五分

汝に 神が 与えし 一瞬



shoot III

ニュージーランド・南島
カンタベリー地方
クライストチャーチ市内
在りし日の
クライストチャーチ大聖堂

この一枚は二〇一一年二月二日にカンタベリー地方で発生したマグニチュード六・一のカンタベリー地震の数年前に撮影した思い出の一枚。この地震ではクライストチャーチ周辺に甚大な被害が生じ、市内の多くの地域で停電や断水が発生し、被害家屋は四万から五万棟、また市内のビルが倒壊したことで多数の死傷者が発生した。何といても衝撃的だったのは、市民の憩いの場でもあり信仰の中心ある『クライストチャーチ大聖堂』が崩壊していたことだった・・・。

だ。今にも雨が降り出しそうなので、ロケハン中止して約束の店へと向かう。その道すがら、大聖堂を初めて見た。「石で積み上げられているのに、スマートで均等の取れた教会だなあ」と特別な感情も湧かず通り過ぎた。店に入り案内されたのは、大きな窓から街を見渡せる、この店一番のいい席だった。観光局スタッフとの挨拶も終わり、何気なく外を見れば、少しだが雲が切れてきた様子。「むむっ」これはもしもかすれば西日が射すかもしれない、行かなければ外へ出なければ！ 焦る気持ちを抑えて、ボスに「ちょっと、見てきます。先に食べて下さい」と。ボスは「今日はもういいだろう」と言ったのだが、一度言い出したら止めることが出来ないと分かっている、アゴをしゃくり無言で「行って来い」と送り出してくれた。

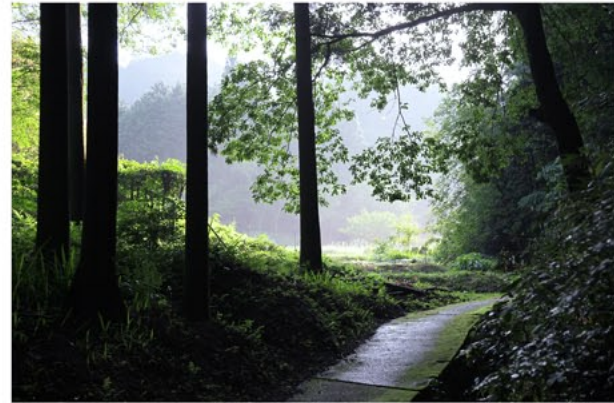
る、霧や黄砂とも違う透明度が高く見たことのない現象だ。四五機材を抱えて兎に角、大聖堂前に急いだ。そこで見た風景は、柔らかいピンク色の光に包まれて建つ『クライストチャーチ大聖堂』。その姿は「慈愛に満ち溢れている」とでも表現すればいいのだが、それ以外の言葉が見つからなかった、通りすがりのキユーイ達（ニュージーランド人の敬称）も足を止め眺めている。五分もすれば元の世界に戻るはずだ、まさしく、神が与えし一瞬。幸先のよいフアーストカットが撮れ、このツアーもうまくいくと思っただけ、天候に悩まされるツアーになることはまだ知る由も無かった。そのことは次でも話そう。



ソノひびヨリ

次号予告 (10~12月・冬号)

連載 **旅を始める前に**
 第四回 リレーエッセイ 赤木賢二
天皇御陵踏破の旅・前日譚



mofmof 推し歩き 第四話

還暦前、写真家の「写して候・寄って候」
天皇御陵踏破の旅
 第四回 飛鳥時代
 二七代安閑天皇から三七代舒明天皇

ソノひびヨリ
 第十話 山梨県・長野県 日本の紅葉街道?をゆく
 第十一話 和歌山県 秋の熊野古道
 第十二話 高知県 あのひとに会いに桂浜
 おれがむらただ 十四から十九献目

キューバ特集
世界拳闘紀行 第四回
汝に神が与えし一瞬 第四話 コヒマロ



やえま道行 2009 8 overlap Road movie 2009

×
祭り 祀られ奉ります
 国指定重要無形民俗文化財「節祭」祖納

※記事内容は一部変更になる可能性があります。



編集旅後記

夏のうだるような蒸し暑さもようやくやわらぎを見せ始めた9月末、皆様どのようにお過ごしでしょうか？

大都市では緊急事態宣言が8月いっぱいから9月半ばに延長、そして9月末まで延長。飲食店経営の方々をはじめ、もう限界だと方々から悲鳴が聞こえて来ます。今後コロナと共存する社会になったとしても、早く日常を取り戻したいですね。

一方、個人的な事で言うと、私自身も旅が好きでも嫌いでもなく、行きたい場所があれば行く。観たいものがあれば観に行くというスタンスなので、「旅」に関して言うとう編集部内でそれほどストレスを溜め込まずに過ごせているタイプです。寧ろこの「旅」という言葉を持つ、(体を移動させる)という一面だけでなく、記憶や心の動き、または本や映像作品での体験も含む広い意味合いに惹かれています。

本誌のウェブ版担当なのですが、一から仕組みやアプリを学び、毎回インターネットという大海に大航海(遭難?)しているのもある意味「旅」だと捉えています。トランプの語源はトラブルから、という説もあるようにうまく行かない事も「旅のアクシデントは旅のスパイス」と前向きに開き直って日夜奮闘しています。

このコロナ禍という人類未経験の旅が長い終着を迎えられる事を祈りつつ、皆様におかれましては感染対策を怠らず、健康に気を付けながらお過ごしくださいませ。

編集部一同



第三回
 原田マハ著
 「<あの絵>のまえで」
 幻冬舎

ページを開けて、言葉と言葉を繋ぐと、知らない世界の扉が開く。行きたい所へ、いつでも行ける。

唐突けれども、今更ながら司馬遼太郎の書いた時代小説に出てくる人物像が凄いと感心してしまふ。時代小説は当然、登場人物の伝記を基本として史実に添い人物形成をしている。だけど彼が書いた人物像は史実を遙かに越えてしまう魅力がある、彼の「この人物はこうであって欲しい」との願望がそうさせるのだろう。私自身も中学生のときに「龍馬がゆく」を読み、

その魅力の虜になった。もちろん、「龍馬」ではなく「龍馬」にだ(笑)。書き手によって史実の人物の魅力を倍増させられる作家は少なくなつたような気がする。・・・気のせいかな(笑)。SNSをつかえば、一瞬にして誰でもリアルタイムで世界を感じれる時代だ、史実を元に物語を書くより完全なフィクションのほうが書きやすい時代なのだろうか？だがそんな時代に、それをいとも簡単にやってしまふ作家があらわれた。それが原田マハさんだ。

彼女の作品を読んだ方はご存知だと思つたが、ラプストリーで賞を取り、コメディタッチ、ミステリ、現在公開中の「キネマの神様」など幅広く筆を走らせ私たちを楽しませてくれている。その中でも、私が楽しみにしているのは、やはり美術芸術家ものだ。

『ジヴェルニーの食卓』では近代西洋美術を舞台とした「マティス、ドガ、セザンヌ、モネ」四人の芸術家を、近くにいた女性の目線で描いた短編四作品を収録している。題材になっている『ジヴェルニーの食卓』の読後は、まるでオランジュリー美術館に収蔵されている『睡蓮・二本の柳』の絵の中に入り、モネが語りかけてきそうな気がする。



※表紙カバーは大人の事情でお見せできません。残念ですが・・・

出版社、amazonから購入の方はこちらから



幻冬舎